

ほけんだより 7月

2007. 7. 20(金)発行

No. 8

北海道妹背牛商業高等学校
保健室

妹商高祭. お疲れさまでした。その後の3連休も
有意義に過ごせたことと思います。夏季休業 目前です。
忙しい日々ですが、気持ちをひきよめて
学校生活を Let's enjoy !! ぞ。 

正しい知識と



断る勇気

薬物乱用防止教室 について

- <日時> 7月23日(月) 13:10~15:00 (5~6校時)
- <対象> 生徒全員
- <会場> 多目的教室 しゃくわたりびで
- <講師> NPO法人北海道ダルク 宿輪龍英 氏

<内容(流れ)> 当日

- 13:10~13:15 開会~講師紹介
- 13:15~14:05 講演(50分間)
- 14:05~14:15 休憩
- 14:15~14:25 ワークシート・感想文(個別)
- 14:25~14:55 グループディスカッション
・グループ発表
- 14:55~15:00 閉会~講師謝辞(生徒会長)

いよいよ あさこの午後、「薬物依存」に
ついて学ぶことをとおして、生きることを考える
時間、「薬物乱用防止教室」が実施されます。
そこで、本日、朝のSHRにて、次の2つを
お願いします。

- ①「事前アンケート」に協力をお願いします。
 - ② グループディスカッションのための準備として、
グループ分けをお願いします。
- 3年生 { 5名ずつ × 3グループ }
計 4グループ { 4名ずつ × 1グループ }
2年生 { 5名ずつ × 5グループ }
計 6グループ { 4名ずつ × 1グループ }

※ 当日は、筆記用具をもって会場へ集合を
また、会場設営(13:00~)には、バレーボール部
のみなさん、協力をよろしくをお願いします。



~HPより~ 北海道ダルクよりメッセージ

北海道ダルクは2004年8月札幌市中央区で道内初の「薬物依存リハビリ施設」として開設されました。
2006年4月に法人化となり、特定非営利活動法人(NPO法人)として、グループホーム「リ・ボーンハウス」と「北海道ダルク共同作業所」の二ヶ所の運営を続けています。
ダルクの目的は薬物依存から回復したい仲間の手助けをすることです。
どんな薬物依存者でもダルクのプログラムを実践していくことで必ず道は開けます。
相談業務は来所・電話・手紙・メール等で行っております。薬物依存者ご本人以外にも知人、家族、友人お気軽にご相談ください。

→2006年度道立高校での薬物乱用防止教室でのご講演も多数経験されている方です。「当事者カウンセラー」の視点から実体験を例に心に響くお話を伺えると思います。